

整理番号	HT27157	分野	化学・工学	キーワード:吸着・分離
------	---------	----	-------	-------------

信州大学

水をキレイにする化学 ～我々を守る先端材料のチカラ～

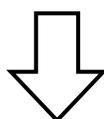
先生(代表者)	手嶋 勝弥(てしま かつや) 環境・エネルギー材料科学研究所				
自己紹介	「結晶」は、地道にコツコツつくります。これが私の研究の基盤です。コツコツつくった結晶は、まさに『努力の結晶』であり、世界中で私にしかできない研究につながっています。その成果が大きく広がることで、世界の最先端を支えることができると考えています。				
開催日時・ 主な募集対象	平成27年8月4日(火)	(対象)	小学5・6年生, 中学生・高校生	(人数)	30名, 10名
集合場所・時間	信州大学長野(工学)キャンパス		(集合時間)	午前10時	
開催会場 (集合場所)	信州大学工学部 信州大学国際科学イノベーションセンター(受付1F, 実験7F) 住所:〒380-8553 長野市若里 4-17-1 アクセスマップ: http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html				
内 容					
<p>水は、私たちの生活に欠くことはできません。日本は水資源に恵まれた国ですが、世界を見渡せば、安全な飲料水にアクセスできない人々がたくさんいます。実際、私たち人間の活動により、自然界に存在する水が汚染されているのが現状です。では、どのようにすれば汚れた水をキレイにできるのでしょうか？最先端の吸着科学&技術を上手に利用すれば、汚染物質を取り除き、水をキレイにできます。本プログラムでは、ジュースなど私たちが日頃口にする飲料を使って、安全に、楽しく、水をキレイにする最新のサイエンス&テクノロジーを実践します。具体的には、イオン交換材料や吸着材料などを用い、ナノ・ミクロの吸着科学の世界に足を踏み入れます。さらに、最先端の顕微鏡技術や分析技術を活用して、なぜ水をキレイにできるのかを解き明かします。また、海外の水事情を学ぶとともに、日本企業の取り組みを紹介し、水の大切さを実感してもらいます。</p>					
スケジュール			持 ち 物		
10:00 集合, 受付(国際科学イノベーションセンター1F) 10:15 開講式(あいさつ, 自己紹介, チーム分け, 講座内容の説明, 科研費の説明) 10:30 水を透明にする化学を学ぼう!(午前の部) 実験① みんなでいろいろな飲み物を透明にしよう 12:00 みんなで昼食, 写真撮影(晴れのと看) 13:00 水を透明にする化学を学ぼう!(午後の部) 講義① 日本の最先端の技術と世界での取り組み 実験② 最先端の分析技術を用いて吸着材や吸着のしくみを調べよう 14:15 発表シートの作成&クッキータイム 15:00 学んだことをみんなで発表しよう! 実習① チーム発表会 16:00 修了式(アンケート記入, 未来博士号授与) 16:15 写真撮影(雨のと看), 解散			・飲み物 ・ハンカチ ・動きやすい靴		
			特 記 事 項		
			・実験着と筆記用具を支給します。 ・熱中症にならないよう対策してきてください。		

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	信州大学工学部 総務グループ(研究協力担当)
住所：	380-8553 長野市若里4-17-1
TEL 番号：	TEL 026-269-5091 (お申し込みは WEB よりお願いいたします。)
FAX 番号：	FAX 026-269-5007
E-mail：	hirameki@shinshu-u.ac.jp
申込締切日：	平成27年7月15日(水) ※定員に達し次第締切

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
手嶋勝弥	H25-29	基盤研究 A	25249089	フラックスコーティング法による マテリアルイノベーション
手嶋勝弥	H21-23	若手研究 A	21686063	空間デザインしたナノ単結晶複合 表面の創成



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。